

自動車管理(計画・変更計画書・報告)書

令和 6年 5月 14日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
大津市荒川240番地

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
有限会社山村組
代表取締役 山村剛一

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第44条第3項において準用する同条例第25条第3項・
第46条第1項・ 第46条第2項において読み替えて準用
第45条第1項
第46条第2項において準用する同条例第45条第1項

第44条第3項において読み替えて準用する同条例第25条第4項
する同条例第44条第3項において読み替えて準用する同条例第25条第4項

の規定に基づき、

自動車管理計画を 策定 (変更)
自動車管理報告書 を作成

しましたので、提出します。

1 事業者に関する事項

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	有限会社山村組 代表取締役 山村剛一		
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県大津市荒川240		
県内事業所数	1	事業所	
県内自動車使用台数	10	台	
自動車の使用に伴う温室効果ガス排出量	33.94988667	t-CO ₂	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	5	年度	終了年度	5	年度
報告対象年度	5 年度					

3 計画(内容・実施状況)

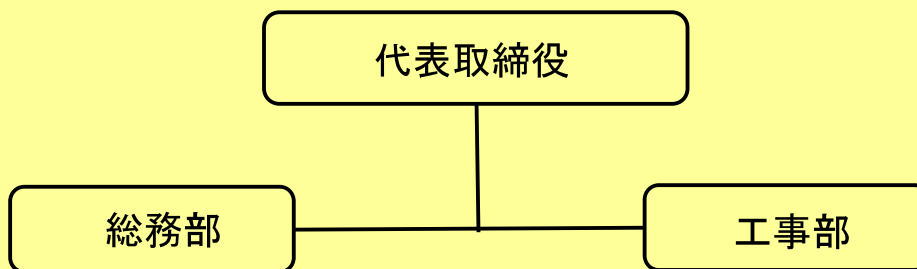
計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本的な方針

当社は、自動車の運行に当たって環境配慮行動を講じることが、CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に繋がるとの認識の下、自動車保有台数の低減、次世代自動車への転換を進め、自動車からの温室効果ガス排出量の削減に取り組めます。また、従業員研修を推進し、エコドライブ(急発進急加速の抑制、アイドリングストップ)に取り組めます。

2 取組の推進体制



実施責任者: 代表取締役

(方針の立案・策定、計画見直しの立案、
現状確認、工事部への検討課題の指示)

工事部: 取り組みの実施、点検、見直し等

総務部: 計画対象外部署

備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

(第2面)

3 自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の削減に関する取組の内容

項目	取組の内容	目標達成確認指標				実施結果
			現状	目標	CO ₂ 排出量 削減目標(%)	
自動車使用の 合理化	自動車ごとの走行 距離、燃料消費量の データを管理し、 自動車利用の 効率化の取組を推 進	1台当たり の年間総 走行距離	2.5万km	1.9万km	20%	R5年度は、計画書提出 時から期間も短く大きく 目標を達成することは できませんでしたが、グ ループ会社と連携する ことで燃料のデータ管 理を実施。
より温室効果ガ ス排出量が少な い自動車の導 入	電気自動車、ハイブ リット自動車の導入	導入台数	2台	3台	10%	R5年度の実績は、2台 となっており、引き続 き、目標の達成に向けて 取り組みを進める。
次世代自動車 等の比率を増 やす取組	老朽車両の更新お よび台数の削減	2030年度 の保有率	25%	30%		R5年度は、更新無し。今 後、老朽車両の計画的な 更新と台数の見直しを 進めます。
従業員に対する 自動車使用に 伴う温室効果ガ ス排出削減に関 する教育	自動車環境対策の 意義の周知	資料の配布 と研修	年0回	年1回	10%	R6.6に資料の配布と研 修実施予定。研修実施に より燃費向上を目指しま す。
		上記により 燃費の向上 を図る	10km/L	11km/L		
その他の取組						
				合計		

備考 現状や目標については、内容に応じ文章で表現しても構いません。